

連載 ♪ 第8回



小児科 大谷恭一

# 幸せとは何か(上)

下の写真を見て感じることは？ 考えることは？

戦争・難民・貧困や災害をイメージするよ。だけど、

左の写真は皆が輝いている目・表情だ！ 右の写真は不安そうで、心配になるよ。

日本の生活とは異なる雰囲気を感じるよネ。

「幸せとは何か」を考える際に、私自身、視野を広げて考えることが少なからずあります。

「幸せとは何か」を考えるには、ご家族・お仲間など、皆が意見を出し合って、イメージを整える作業は、とても大切だと考えています。

今回は大谷先生のお考えだネ。

幸せの要素には、衣食住、水・空気・安全が大切だわ。

子どもの立場からは、学校に通い、教育が受けられることも重要なのだ！

人と人の関係性もネ。写真の子どもたちからは、幸せの要素はどんなのかな？

写真を見て感じること・考えることは？

戦争 難民 貧困 災害



衣 食 住  
水 空気 安全

NGO “セーブ・ザ・チルドレン” の写真

不安そうなお目・表情



学校・教育は？  
関係性は？  
幸せとは何か？

学校に通えないとか、教科書やノート・鉛筆が不十分とか…。

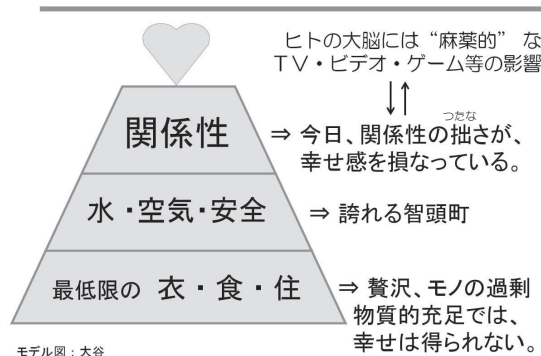
飲み水が汚染されているとか、安心して眠る家や布団はどうかしら。

戦いがあると、安全に眠ることもできない…。

日本は自由な言動が保障され、安心して眠り、言動することが出来ます。このこと自体、幸せなのです。

「幸せとは何か」について、私なりに考え、図示して、依頼講演の際などでお話しています。

## 幸せとは何か？



衣・食・住は過剰でも幸せ感はずいぶん低い。飢え・栄養障害に至らない最低限の衣食住を根底に、水・空気・安全に恵まれることが大切です。智頭町は世界に誇れます。

その上に、人と人の関係性が豊かであることが幸せの要素と考えています。つまり、「ありがとう・うれしい・ステキだ」が通い合う家族・地域の仲間やクラス・学校です。ところが、今日の日本で幸せ感が乏しい。

写真左の目の輝き・表情に劣る日本の子どもたち・大人が多いのです。現代の日本では、世代を問わず、テレビ・ゲーム類やスマホなどに、いわば囚われの身になり、本来の家族としての関係性を損なっているのです。幸せを享受できる土台があるのに、いわば『情報機器の奴隷』に陥り、幸せ感が損なわれるのです。

大脳は、環境の影響を受け易いので、家族・地域ぐるみで解放し、幸せ感を高めて欲しいと心から願います。

ご意見・感想をお寄せください。(智頭病院 総務課)

## こんにちは

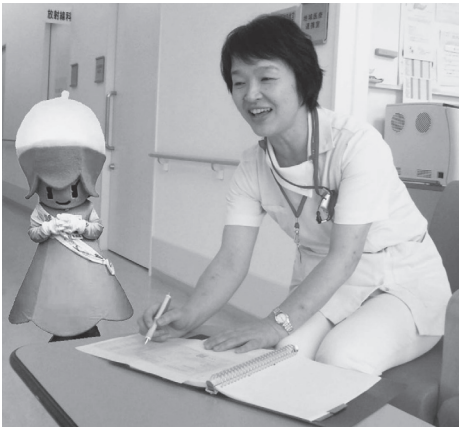
### 地域医療連携室です

智頭病院の「地域医療連携室」か。ボク知らなかった。

私も良く分からなかったので、訪ねました。

連携室は平成22年に設置され、今年4月に旧耳鼻科外来付近に移動しました。外光の入る明るい所で、応接もゆったりと可能です。

室長の小谷看護師長さんが応接中でした。了解をいただき、応対を体験したの。



笑顔がステキな師長さん！  
どんな内容だったの？

「介護認定 要介護5 施設入所希望があり、施設の申込み手順を説明中」でした。

フーン。地域生活・在宅生活を支える大切な場面だね。

スタッフにはカッコいい男性もあられる！



地域連携室専従の奥本医療ソーシャルワーカー（MSW）さんです。

私が訪問した際には、鳥取市内の病院の連携室と電話中でした。

中央病院・市立病院などの連携室と情報授受をし、受診紹介・転院の調整を、電話・ファックスで行うことで、地域医療に貢献しているのよ。

穏やかな表情の女性も！

退院支援専従の浮田看護師さんなのよ。智頭町ほのほのケアセンターの担当者と連携してあられました。



医療機関や福祉関係で、連携を必要としておられる方・ご家族の了解をいただいて、質の高い医療・福祉の支援策を構築しておられるのですね。

一つの病院での医療に留まらず、医療機関の専門性などを活かし、かつ、智頭町内の福祉関係の諸機関と連携を密にして、住みやすい智頭町、誇れる智頭町とするための一翼を担っているんだネ！

地域医療連携室の役割をまとめていただきました。

- ◎患者さんの紹介・逆紹介  
他医療機関や福祉施設との調整・連携の窓口になります。
- ◎退院支援  
入院初期から、病院担当者、町の福祉関係者と連携し、支援します。
- ◎医療・福祉相談  
患者・ご家族からの諸問題について相談に応じます。
- ◎広報活動  
他機関を訪問し、退院支援等についての情報交換を行います。
- ◎その他  
地域包括ケアシステム構築の促進を図ります。  
地域からの要望にお応えし、「出前講座」をいたします。

「出前講座」とは？

病院の専門職が、内容に応じてチームで出かけます。

連携室は「地域包括ケアシステム」などを解説します。

ご関心・希望のある方は、智頭病院に電話をし、「連携室」を呼出してください！